

平成 26 年度

就職先アンケート調査報告書

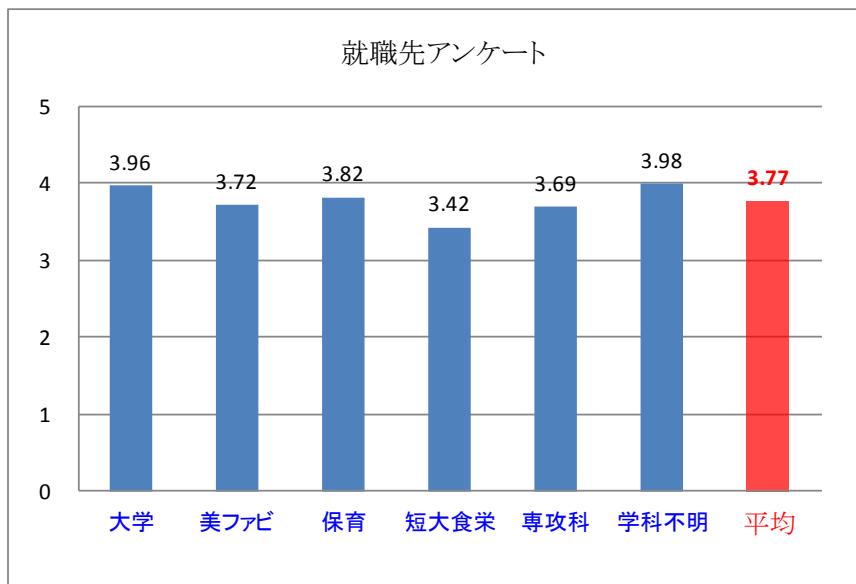
実施期間:平成 26 年 11 月 26 日～12 月 15 日

IR推進本部

## I. 就職先アンケート全体平均及びアンケート回収率

### 1. 全体平均

項目	大学	美ファビ	保育	短大食栄	専攻科	学科不明	平均
平均評価	3.96	3.72	3.82	3.42	3.69	3.98	3.77



### 2. アンケート回収率

	送付数	回答数	回収率
①一般企業	40	13	33%
②美容室	13	4	31%
③病院	31	12	39%
③A医療事務	14	5	36%
④委託(企業)	20	8	40%
⑤幼稚園	28	16	57%
⑥保育園	57	27	47%
⑦施設	37	22	59%
企業先不明		9	
合計	240	116	48%

## II.

### ① 就職先アンケート結果 [ 大学 食物栄養学部 ]

回答者:一般企業・病院・委託(企業)・保育園・施設

#### 1.

1. 仕事上分からないことに対して、それを克服する努力をしていますか

	とても努力している(5点)	努力している(4点)	どちらともいえない(3点)	あまり努力していない(2点)	まったく努力していない(1点)
人数	18	12	4	4	0

2. 何事も積極的・主体的に取り組んでいますか

	とても積極的・主体的に取り組んでいる	積極的・主体的に取り組んでいる	どちらともいえない	あまり取り組んでいない	まったく取り組んでいない
人数	14	15	4	5	0

3. 常に仕事上の改善工夫を心がけていますか

	とても心がけている	心がけている	どちらともいえない	あまり心がけていない	まったく心がけていない
人数	11	18	3	5	1

4. 上司の方の指示に従って仕事をしていますか

	必ず指示に従っている	指示に従っている	どちらともいえない	あまり指示に従っていない	まったく指示に従っていない
人数	17	15	1	4	1

5. お掃除等一般的に人がやったがらない様なことだけれども、組織にとって誰かがやらねばならないことを率先して行っていますか

	とても熱心に行っている	行っている	どちらともいえない	あまり行っていない	まったく行っていない
人数	14	13	8	2	1

6. ストレスコントロール力があると思いますか(プラス思考で取り組んでいるでしょうか)

	かなりあると思う	あると思う	どちらともいえない	あまりあると思わない	まったくないと思う
人数	8	13	12	5	0

7. 仕事に心(魂)を込めて行っていますか

	とても心をこめて行っている	心をこめて行っている	どちらともいえない	あまり心をこめて行っていない	まったく心をこめて行っていない
人数	14	17	1	6	0

8. 上司や同僚などとコミュニケーションを取りながら仕事をしていますか

	かなりとっていると思う	とっていると思う	どちらともいえない	あまりとっていないと思う	まったくとっていないと思う
人数	17	15	2	4	0

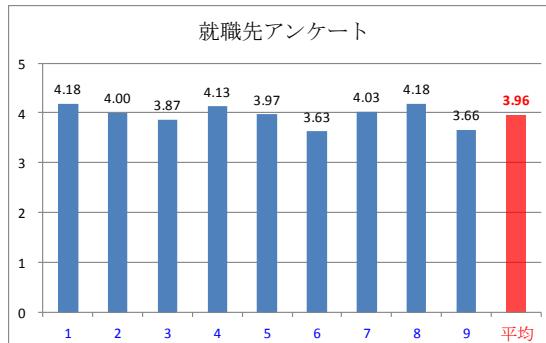
9. 仕事に対して自信をもっているように思いますか

	とても自信をもっている	自信をもっている	どちらともいえない	あまり自信をもっていない	まったく自信をもっていない
人数	7	18	6	7	0

#### 2.

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	平均
平均評価	4.18	4.00	3.87	4.13	3.97	3.63	4.03	4.18	3.66	3.96

#### 3.



② 就職先から大学への要望等 [ 大学 食物栄養学部 ]

	内容	人数	各企業における卒業生に対する評価(平均点)	企業
1	とても頑張っていて、営業の成果も出しています	1名	5.0	一般
2	平成26年4月1日で雇用した2名は、1~9において全職員のモデルとなる様な職員です。すでに外来フロアへの指導、在宅部門等新たな業務で活躍しています。今後は2次離島での栄養管理にチャレンジする予定です。	2名	(2名分) 5.0 5.0	病院
3	国家試験対策や面接のご指導すばらしいと思います。しかし、実際社会に出て、自分の専門分野に入ったら、創造力に乏しく、行動力に結びつかない様子です。今後、学生指導される場合、就職先に本人が適しているか、特徴をみられ、ご指導されるとよろしいかと思います。今回は当院にて指導を行っております。	1名	2.6	病院
4	学生さんは面接時もきちんとされていると思います。面接の指導も行き届いていると思いますが、できたら玄関から入った時、手の位置(バッグを持っていたらどこに持つていればよいのか)などもご指導されるととても印象が良くなると思います。(26年度3名受験生全員リクルートバッグを買い物カゴを持つように腕にかけていた)面接の時、バッグを膝にかかえて面接した子もいます。(過去の卒業生)	2名	(2名分) 4.9 4.2	病院
5	社会人としての基礎能力の高い学生を輩出して下さり、誠に感謝しております。今後も貴学で学ばれた方々と共に働く様、心より願っております。	1名	4.6	委託
6	(Aさん)食育などでは積極的に取り組む姿が見られます。栄養士同士では仲が良いのですが、保育士とのコミュニケーションに欠けている所があります。今年度で退職予定です。 (Bさん)調理の知識が足りないように感じられます。衛生管理に対しても不十分です。学校側の問題でなく、本人の意識の問題だと思っております。 (Cさん)とても積極的に動いてくれています。子ども達のために何ができるかを常に考えてくれます。とても頼りになる栄養士です。	3名	(3名分) 4.2 3.0 3.2	保育園
7	ご卒業の方でも求職中の方がいらっしゃいましたらご紹介いただければ幸いです。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。	1名	4.1	施設
8	特にないので、はじめての就職でいっぱいといっぱいだと思いますが、だからこそ積極的にもっともっと質問、相談してコミュニケーションをはかれば自信がついていくと思います。どんな風な栄養士になりたいという自分のビジョンを学生の時に描いてがんばって欲しいです。	1名 (大学 か短栄 か不明)	3.9	?
9	本人の管理栄養士としての活躍を弊社のホームページで紹介しています。その様子をぜひ大学ホームページでもご紹介いただけたら、本人の励みになると存じます。	1名	4.7	?

### ③ 就職先アンケート結果 [ 美容ファッションビジネス学科 ]

回答者:一般企業・美容室・病院・委託(企業)

1.

1. 仕事上分からないことに対して、それを克服する努力をしていますか

	とても努力している	努力している	どちらともいえない	あまり努力していない	まったく努力していない
人数	4	10	2	1	1

2. 何事も積極的・主体的に取り組んでいますか

	とても積極的・主体的に取り組んでいる	積極的・主体的に取り組んでいる	どちらともいえない	あまり取り組んでいない	まったく取り組んでいない
人数	5	7	2	3	1

3. 常に仕事上の改善工夫を心がけていますか

	とても心がけている	心がけている	どちらともいえない	あまり心がけていない	まったく心がけていない
人数	5	7	2	3	1

4. 上司の方の指示に従って仕事をしていますか

	必ず指示に従っている	指示に従っている	どちらともいえない	あまり指示に従っていない	まったく指示に従っていない
人数	9	7	1	1	0

5. お掃除等一般的に人がやりたがらない様なことだけれども、組織にとっては誰かがやらねばならないことを率先して行っていますか

	とても熱心に行っている	行っている	どちらともいえない	あまり行っていない	まったく行っていない
人数	6	3	5	3	1

6. ストレスコントロール力があると思いますか(プラス思考で取り組んでいるでしょうか)

	かなりあると思う	あると思う	どちらともいえない	あまりあると思わない	まったくないと思う
人数	3	4	9	1	1

7. 仕事に心(魂)を込めて行っていますか

	とても心をこめて行っている	心をこめて行っている	どちらともいえない	あまり心をこめて行っていない	まったく心をこめて行っていない
人数	5	6	6	0	1

8. 上司や同僚などコミュニケーションを取りながら仕事をしていますか

	かなりとっていると思う	とっていると思う	どちらともいえない	あまりとっていないと思う	まったくとっていないと思う
人数	6	7	3	1	1

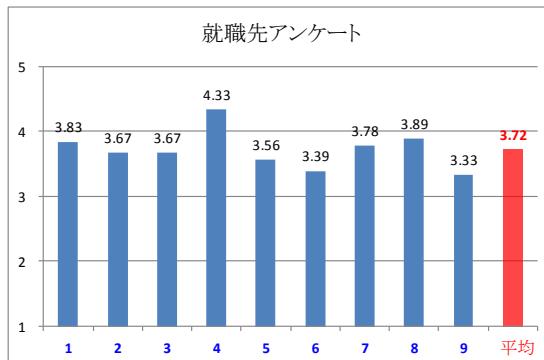
9. 仕事に対して自信をもっているように思いますか

	とても自信をもっている	自信をもっている	どちらともいえない	あまり自信をもっていない	まったく自信をもっていない
人数	2	6	7	2	1

2.

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	平均
平均評価	3.83	3.67	3.67	4.33	3.56	3.39	3.78	3.89	3.33	3.72

3.



④ 就職先から大学への要望等 [ 美容ファッションビジネス学科 ]

	内容	人数	各企業における卒業生に対する評価 (平均点)	企業
1	いつもまじめで熱心な卒業生が多いと感じます。積極性がもつとあると更に良いと感じます。	2名	(2名分) 4.9 4.2	一般
2	大変この度はお世話になっております。又、今後とも求職者のご案内をして頂ければ幸いでございます。宜しくお願ひ致します。	1名	3.4	美容室
3	とても良い方を紹介していただきありがとうございました。これからもよろしくお願ひ致します。	1名	4.7	一般
4	彼女は小倉北区の店舗から、八幡西区の店舗に移動しておりますので、その旨をお伝えしておきます。尚、彼女は非常に頑張ってくれてまして、お客様からの評判も良く、本店といたしましても満足しております。	1名	4.6	美容室
5	早期退職した為アンケートに回答できませんでしたと電話がありました。26.4月入職後、妊娠。本来なら試用期間であるが、産前産後休暇などの条件を提示し配慮したが、7月(4か月)で退職した。	1名		病院

## ⑤ 就職先アンケート結果 [ 保育学科 ]

回答者:幼稚園・保育園・施設

1.

1. 仕事上分からないことに対して、それを克服する努力をしていますか

	とても努力している	努力している	どちらともいえない	あまり努力していない	まったく努力していない
人数	32	93	28	9	1

2. 何事も積極的に取り組んでいますか

	とても積極的・主体的に取り組んでいる	積極的・主体的に取り組んでいる	どちらともいえない	あまり取り組んでいない	まったく取り組んでいない
人数	23	84	46	8	2

3. 常に仕事上の改善工夫を心がけていますか

	とても心がけている	心がけている	どちらともいえない	あまり心がけていない	まったく心がけていない
人数	16	91	41	13	2

4. 上司の方の指示に従って仕事をしていますか

	必ず指示に従っている	指示に従っている	どちらともいえない	あまり指示に従っていない	まったく指示に従っていない
人数	80	66	13	2	2

5. お掃除等一般的に人がやりたがらない様なことだけれども、組織にとっては誰かがやらねばならないことを率先して行っていますか

	とても熱心に行っている	行っている	どちらともいえない	あまり行っていない	まったく行っていない
人数	39	89	21	13	1

6. ストレスコントロール力があると思いますか(プラス思考で取り組んでいるでしょうか)

	かなりあると思う	あると思う	どちらともいえない	あまりあると思わない	まったくないとと思う
人数	13	75	53	20	2

7. 仕事に心(魂)を込めて行っていますか

	とても心をこめて行っている	心をこめて行っている	どちらともいえない	あまり心をこめて行っていない	まったく心をこめて行っていない
人数	34	89	30	7	3

8. 上司や同僚などとコミュニケーションを取りながら仕事をしていますか

	かなりとっていると思う	とっていると思う	どちらともいえない	あまりとっていないと思う	まったくとっていないと思う
人数	44	95	16	6	2

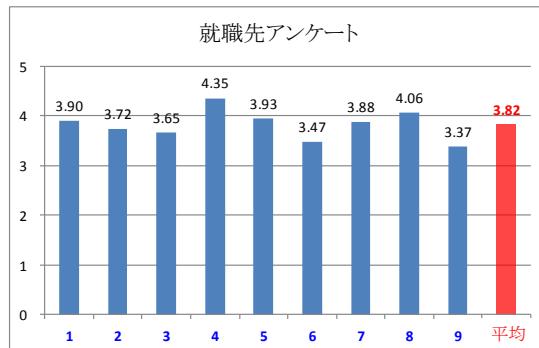
9. 仕事に対して自信をもっているように思いますか

	とても自信をもっている	自信をもっている	どちらともいえない	あまり自信をもっていない	まったく自信をもっていない
人数	11	65	66	15	6

2.

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	平均
平均評価	3.90	3.72	3.65	4.35	3.93	3.47	3.88	4.06	3.37	3.82

3.



⑥ 就職先から大学への要望等 [ 保育学科 ]

	内容	人数	各企業における卒業生に対する評価 (平均点)	企業
1	大変素晴らしい方に巡り合えたと思っております。心優しく、誰に対しても丁寧に対応出来る人材を、今後も育てて頂きたいと願います。	1名	4.7	幼稚園
2	東筑紫卒業生は数人頑張ってくれていますが、今回の分は本年求人した職員のみで回答しています。	1名	4.7	幼稚園
3	貴大学卒業生4名にしっかり支えて貰い、園運営ができていますので、感謝申し上げます。熱心な学生さんの実習をお待ちしています。	4名	(4名分) 4.0 4.4 4.4 4.7	幼稚園
4	社会人としてのノウハウをもう少し身につけて現場に送り出してほしい(教育上の範囲で…)	2名	(2名分) 3.7 3.9	幼稚園
5	今の所、在職者は誠実にがんばってくれていると思います。これから先は、実習生の雰囲気をみると、基本的な社会常識や教職に就くという意識の高さ、礼儀、表現力が低下してきているのではと思います。勉強以外の、根本的には教育基盤も…となると大変でしょうけれど、どうぞよろしくお願ひ致します。	1名	(4名分) 4.1 3.9 4.2 3.8(新採用)	幼稚園
6	心身共に健康な方が就職してほしいと思いますので、ご指導お願いします。	5名	(5名分) 3.4 3.4 3.0 3.6 4.2	幼稚園
7	園としては一年目から担任をもってもらいます。担任で自分のクラスの子との接し方、遊び方、泣いている子にどうしてよいのかなどなどまったくわからずボーッと手をつないで立っている。見ていくだけのことが多いです。話をしても目線が合わず会話になりません。来年度担任からはずれていただき補助という形になつてもらいます。実習の頃からわかっていたことだと思いますので本人にも厳しく伝え即現場に出れるように最低レベルまで指導していただきたいです。(一年目は動きはきびきび動くなど)	1名	1.6	幼稚園
8	今年度3か月余りで退職した保育士さんがいました。(26年3月卒業)自己主張が目立ち少しでも頑張って出来る仕事をと職員が働きかけてもいましたが、喜怒哀楽がとつもあり困りました。一般常識にも欠け保育士として勤まらないと思いました。保育士としての適性を問います。	1名	3.2	保育園
9	いつも優秀な学生を紹介していただき有りがとうございます。一年で辞める事なく長期間働いていただいている。これからもこういう継続性のある人材が重要かと思います。	4名	(4名分) 4.2 3.3 4.2 4.2	保育園

10	特にありません。ご指導ありがとうございました。	1名	4.2	保育園
11	コミュニケーション能力を高めて欲しいです。(保護者・同僚等)責任を果たす意識の高揚、目配り気配りの心掛けが欲しい(積極性)、文章力の向上を望みます。	3名	(3名分) 3.7 3.7 3.8	保育園
12	要望を述べるのは大変痴がましいとは存知ますが、今年度採用させて頂いた保育士に感じる事をあげさせて頂きます。丁寧語、謙譲語、敬語を使った会話ができません。又、公の場であっても友達同士での会話のような言葉が出て来ます。研修や集合等で対外の場で評価される事があるので困っています。又、年、月、週のカリキュラムや日誌等の記録文章が未熟なので、国語力をもっと身につけて欲しいと思っています。日々、記録文の修正に手こずっています。	4名	(4名分) 3.4 3.4 2.2 1.6	保育園
13	在学中に保育士として働いて数年経っている人の話を聞く機会があつたらよかったです。	3名	(3名分) 4.1 4.2 3.8	保育園
14	2名各々に頑張ってもらっていますので、特にありません。	2名	(2名分) 3.7 4.1	保育園
15	1. 学生時代、勉強だけでなく「生活すること」「他人と一緒に共生すること」について、とても丁寧にご指導いただき、主体的に活動させて下さったことにより、現場に出て一番自分が助けられる結果となりました。当時「何故こんなことまで自分たちがするのだろう」と他大学と比べて不思議に感じていたことの数々が保育士としての毎日の内で「これだったんだ」と発見し気付く結果となっていました。勉強学びについてはもちろんですが社会人としてのご指導をいただいたことに改めて感謝しております。 2. 保育の仕事は肉体的にも精神的にもとても厳しいです。夢を抱いて実習に来て初めて現場を知り、立ち止まることがあるかと思います。理想だけではできない、保育現場や上司・職員・保護者などの人間関係に疲れきってしまい、去っていくことのないように、強いメンタルが必要です。今の自分もそうですが、自信や自己肯定感は一瞬で崩れていきます。“何のために働くのか”をしっかりと持つておくことが大切だと思います。 3. 叱られ慣れていない学生が多く、現場で失敗し注意されたら立ち直れない、そんな社会人を作つてほしくない。社会性を育ててほしい。まわりの人とコミュニケーションのとれる人材を。 4. 社会性を身につけておくことが重要なので、学生の時こそ、いろんな経験が必要だと思う。(アルバイト経験なども必要かと思われる)また、本来家庭生活で育つと思われる経験ができないことも多いので、体験型の研修があるとよい。	7名	(7名分) 3.0 3.7 4.7 3.4 3.8 3.9 3.9	施設
16	保育学科で学んだ事を現場で積極的に生かして欲しい。沢山学んできた事が活かされていないのは残念です。	2名	(2名分) 4.3 2.3	施設

17	三人共、一生懸命仕事に取り組んでくれています。	3名	(3名分) 3.9 3.3 3.9	施設
18	<p>採用して6か月が過ぎました。基本的には、遅刻や欠勤もなく真面目に勤務することができています。業務に関しては保育を専攻してきたこともあり、スキルは高いようです。しかしながら、スタッフの自主サークル(勉強会)や互助会行事に参加せず、業務に対する積極性やコミュニケーション能力などの社会性の欠如を感じられます。</p> <p>このため、現在でも自分のスキルが生かせず「指示待ち仕事」や「伺い仕事」が多くみられ、上司からの指示やクライアントからのクレームに対してもポジティブに捉える事が出来ずにいるようです。</p> <p>また、職員間のコミュニケーションの場(飲み会や懇親会など)への参加に対して家族からの不満や遠距離通勤に対する不安が上司に向けられるなど、本人の自立心の問題以上に親の子離れできないことも社会性の欠如の大きな要因であるようです。</p> <p>メンタルな部分に関しては現場の上司や同僚からの声かけなどケアを行うと同時に当法人の方針として実施しているメンタルトレーニングにより徐々に改善するのではないかと期待しているところです。</p> <p>上記については、本人だけに限ったことではなく、新規学卒採用者の多くが同様の傾向にあり学校教育のみならず家庭教育も大きく影響していることは言うまでもありません。</p> <p>当方といたしましても、今後も材料としての人材ではなく、財産としての人財を育成するべく努力していきたいと思っていますが、貴校においても学生の人間教育を重視され社会性向上に取り組んでいただければ幸いに存じます。何卒よろしくお願いします。</p>	1名	2.4	施設
19	電話でやり取りした内容です。 26.4に入職者が9月で退職しましたので、アンケートには回答できません。	1名		施設
20	保育学科で学んだことを現場で積極的に生かして欲しい。沢山学んできた事が生かされていないのは残念です。	2名	(2名分) 4.3 2.3	?

## ⑦ 就職先アンケート結果 [ 短大 食物栄養学科 ]

回答者:一般企業・病院・委託(企業)・幼稚園・保育園・施設

1.

1. 仕事上分からることに対して、それを克服する努力をしていますか

	とても努力している	努力している	どちらともいえない	あまり努力していない	まったく努力していない
人数	7	24	13	7	1

2. 何事も積極的・主体的に取り組んでいますか

	とても積極的・主体的に取り組んでいる	積極的・主体的に取り組んでいる	どちらともいえない	あまり取り組んでいない	まったく取り組んでいない
人数	5	21	18	6	2

3. 常に仕事上の改善工夫を心がけていますか

	とても心がけている	心がけている	どちらともいえない	あまり心がけていない	まったく心がけていない
人数	6	21	17	6	2

4. 上司の方の指示に従って仕事をしていますか

	必ず指示に従っている	指示に従っている	どちらともいえない	あまり指示に従っていない	まったく指示に従っていない
人数	18	16	9	6	3

5. お掃除等一般的に人がやったがらない様なことだけれども、組織にとっては誰かがやらねばならないことを率先して行っていますか

	とても熱心に行っている	行っている	どちらともいえない	あまり行っていない	まったく行っていない
人数	8	21	13	8	2

6. ストレスコントロール力があると思いますか(プラス思考で取り組んでいるでしょうか)

	かなりあると思う	あると思う	どちらともいえない	あまりあると思わない	まったくないと思う
人数	5	14	20	13	0

7. 仕事に心(魂)を込めて行っていますか

	とても心をこめて行っている	心をこめて行っている	どちらともいえない	あまり心をこめて行っていない	まったく心をこめて行っていない
人数	8	23	11	7	3

8. 上司や同僚などとコミュニケーションを取りながら仕事をしていますか

	かなりとっていると思う	とっていると思う	どちらともいえない	あまりとっていないと思う	まったくとっていないと思う
人数	10	16	12	11	3

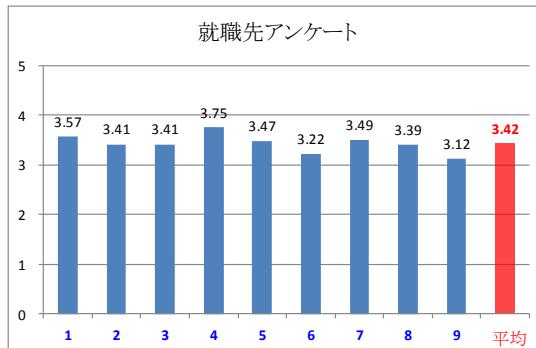
9. 仕事に対して自信をもっているように思いますか

	とても自信をもっている	自信をもっている	どちらともいえない	あまり自信をもっていない	まったく自信をもっていない
人数	2	16	21	12	1

2.

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	平均
平均評価	3.57	3.41	3.41	3.75	3.47	3.22	3.49	3.39	3.12	3.42

3.



⑧ 就職先から大学への要望等 [ 短大 食物栄養学科 ]

	内容	人数	各企業における卒業生に対する評価 (平均点)	企業
1	弊社では今後今まで以上に新卒・既卒の方の採用に力を入れていこうと思っております。御校で学ばれる方は専門職を目指される方が多いでしょうが、不動産、営業職等興味がおありの方がいらっしゃればご紹介頂ければ幸いでございます。今後とも宜しくお願い致します。	1名	3.2	一般企業
2	学生さんは面接時もきちんとされていると思います。面接の指導も行き届いていると思いますが、できたら玄関から入った時、手の位置(バッグを持っていたらどこに持っていればよいのか)などもご指導されるととても印象が良くなると思います。(26年度3名受験生全員リクルートバッグを買い物カゴを持つように腕にかけていた)面接の時、バッグを膝にかかえて面接した子もいます。(過去の卒業生)	2名	(2名分) 4.6 4.3	病院
3	今後とも積極的なご紹介をよろしくお願い致します。	1名	3.4	委託
4	業務を意欲的に行ってるので大変助かっており、感謝しております。今後ともよろしくお願いします。	1名	4.0	委託
5	2人ほど連絡ミス報告遅れなどがあり、注意するが中々直らない。注意している意味(内容)を理解しているのか不明です。他の卒業生はがんばっているが、一部理解していない、コミュニケーション不足の卒業生がいるのが、残念です。差がはげしいです。	1名	(7名分) 2.1 3.9 4.7 2.3 2.3 2.2 1.7	幼稚園
6	先生は、とてもまじめでコツコツと頑張っています。口数が少ないので、こちらももっと先生の良い所を引き出していくたら思っています。これからも宜しくお願い致します。	1名	3.7	保育園
7	(Aさん)専門知識よりもまずは、人としての常識を理解してほしい所があります。今の所、個人に仕事をまかせるのは、むずかしい状態です。 いつもお世話になっております。厳しい意見もありますが、学校側に問題があるとは、一切思っておりませんので、気になさらないでください。今後ともよろしくお願い致します。	1名	1.7	保育園
8	昨年度、2名採用しました。内1名の方が体調不良(アトピー性皮膚炎による手指の炎症がひどく)退職されました。本年度も1名の求人を出していますので、是非ご紹介ください。	1名	3.9	施設
9	保育科の就職もお待ちしていますので、前もって案内を郵送致します。実習、行事等の参加をお願いしたいと思います。	1名	3.8	施設

## ⑨ 就職先アンケート結果 [ 専攻科 ]

### 回答者:一般企業・施設

1.

1. 仕事上分からないことに対して、それを克服する努力をしていますか

	とても努力している	努力している	どちらともいえない	あまり努力していない	まったく努力していない
人数	1	11	3	1	0

2. 何事も積極的・主体的に取り組んでいますか

	とても積極的・主体的に取り組んでいる	積極的・主体的に取り組んでいる	どちらともいえない	あまり取り組んでいない	まったく取り組んでいない
人数	0	10	5	1	0

3. 常に仕事上の改善工夫を心がけていますか

	とても心がけている	心がけている	どちらともいえない	あまり心がけていない	まったく心がけていない
人数	0	11	3	2	0

4. 上司の方の指示に従って仕事をしていますか

	必ず指示に従っている	指示に従っている	どちらともいえない	あまり指示に従っていない	まったく指示に従っていない
人数	5	11	0	0	0

5. お掃除等一般的な人がやったがらない様なことだけれども、組織にとっては誰かがやらねばならないことを率先して行っていますか

	とても熱心に行っている	行っている	どちらともいえない	あまり行っていない	まったく行っていない
人数	1	7	7	1	0

6. ストレスコントロール力があると思いますか(プラス思考で取り組んでいるでしょうか)

	かなりあると思う	あると思う	どちらともいえない	あまりあると思わない	まったくないと思う
人数	0	8	4	4	0

7. 仕事に心(魂)を込めて行っていますか

	とても心をこめて行っている	心をこめて行っている	どちらともいえない	あまり心をこめて行っていない	まったく心をこめて行っていない
人数	0	10	4	2	0

8. 上司や同僚などとコミュニケーションを取りながら仕事をしていますか

	かなりとっていると思う	とっていると思う	どちらともいえない	あまりとっていないと思う	まったくとっていないと思う
人数	5	11	0	0	0

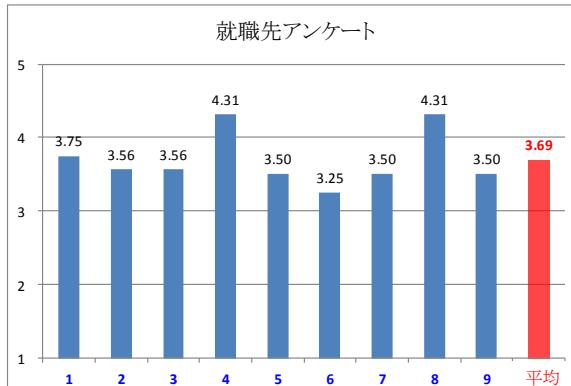
9. 仕事に対して自信をもっているように思いますか

	とても自信をもっている	自信をもっている	どちらともいえない	あまり自信をもっていない	まったく自信をもっていない
人数	0	9	6	1	0

2.

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	平均
平均評価	3.75	3.56	3.56	4.31	3.50	3.25	3.50	4.31	3.50	3.69

3.

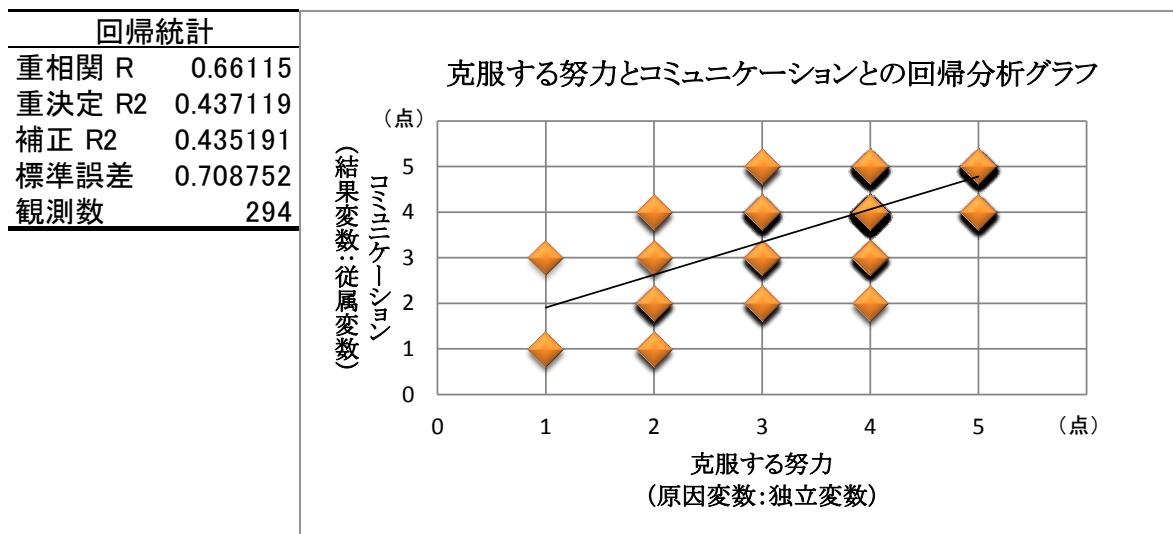


⑩ 就職先から大学への要望等 [ 専攻科 ]

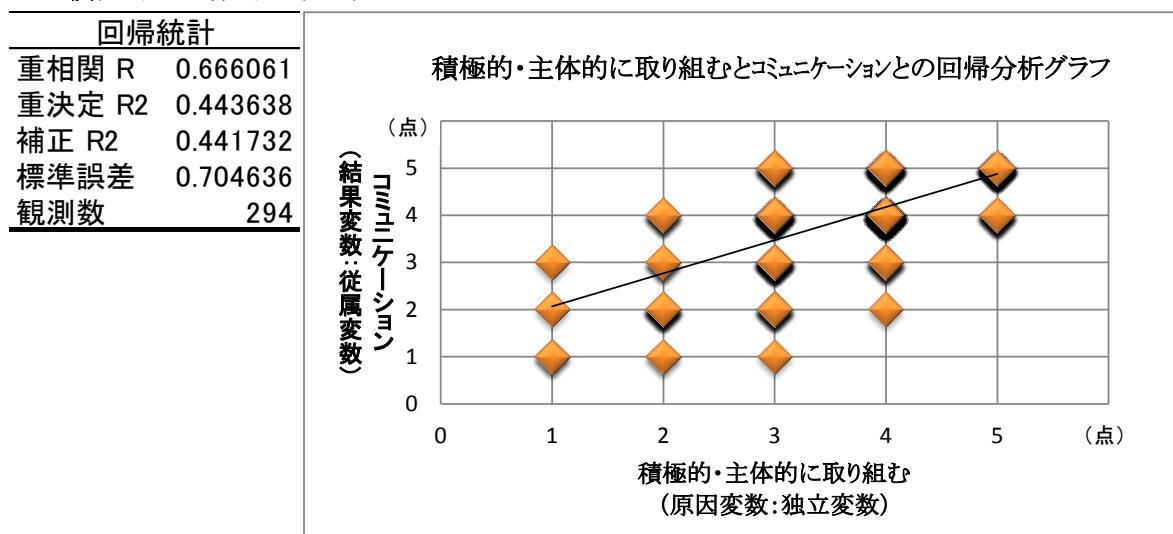
	内容	学科	企業
1	法人の主体事業は、障害者の介護事業です。貴校の専攻科の学生がもっと当法人の採用試験に応募してくださるよう紹介していただきたい。	保育 3名	施設

### III. 就職先アンケート回帰分析結果

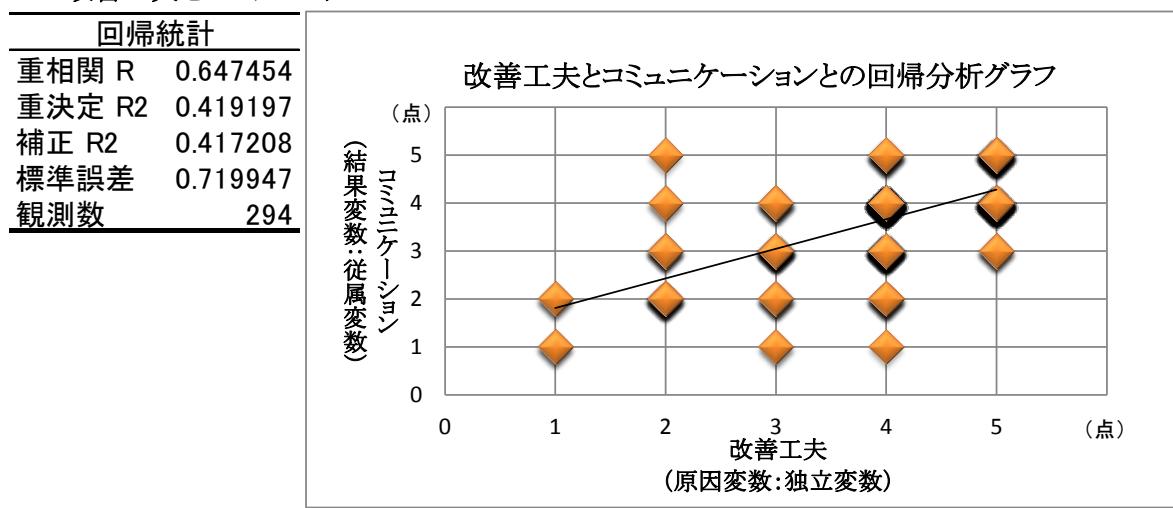
#### 1. 克服する努力とコミュニケーション



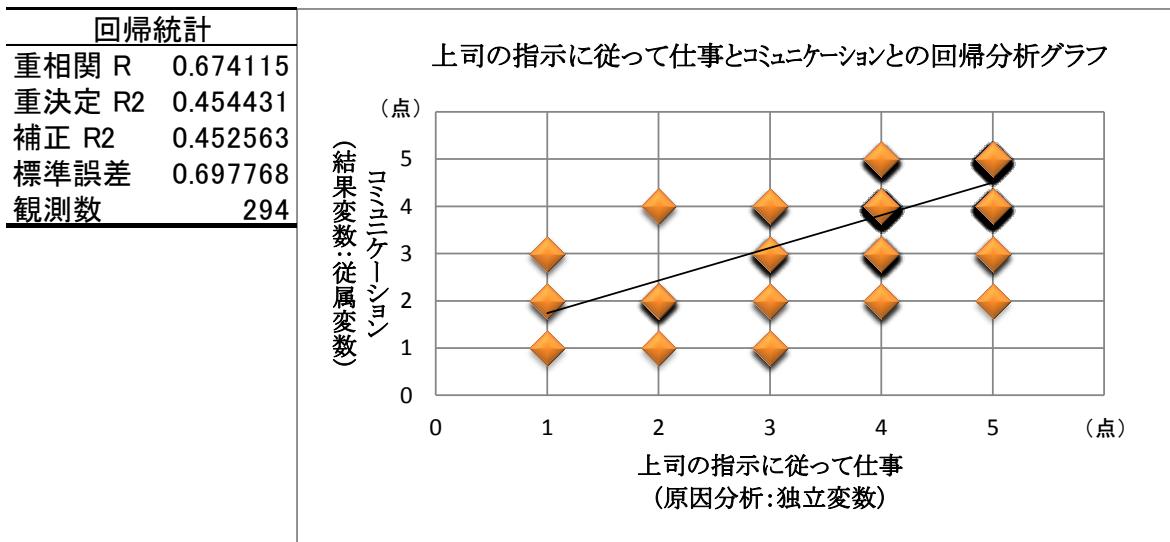
#### 2. 積極的・主体的に取り組むとコミュニケーション



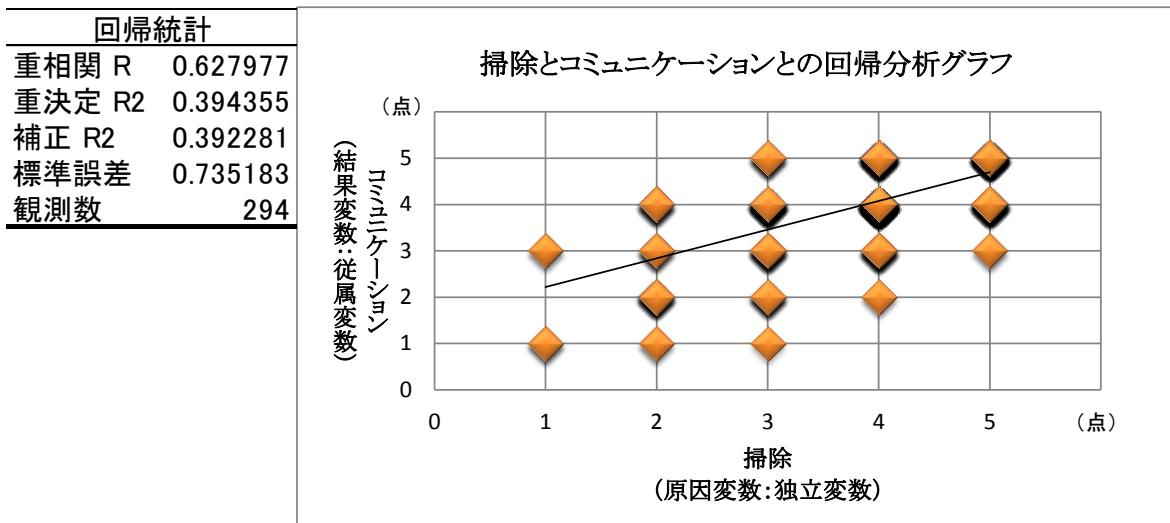
#### 3. 改善工夫とコミュニケーション



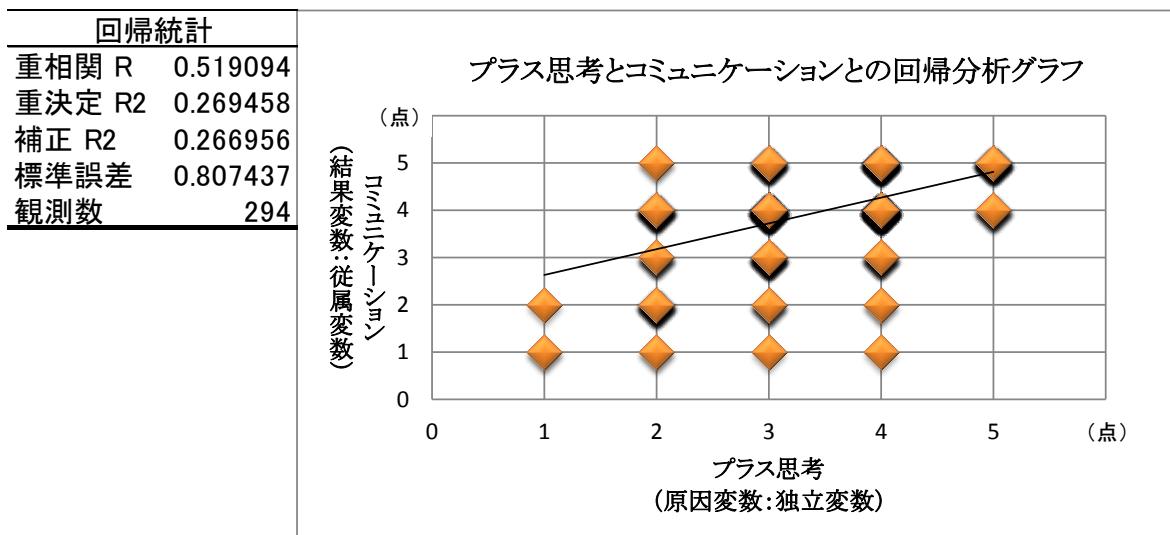
#### 4. 上司の指示に従って仕事とコミュニケーション



#### 5. 掃除とコミュニケーション



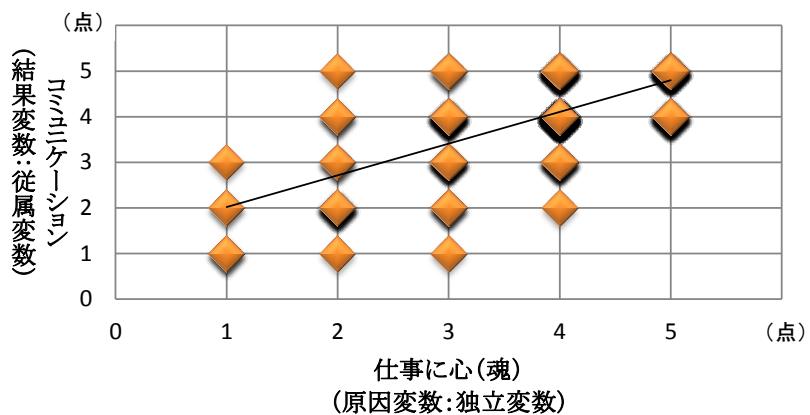
#### 6. ストレスコントロール力（プラス思考）とコミュニケーション



## 7. 仕事に心(魂)とコミュニケーション

回帰統計	
重相関 R	0.690669
重決定 R <sup>2</sup>	0.477024
補正 R <sup>2</sup>	0.475233
標準誤差	0.683167
観測数	294

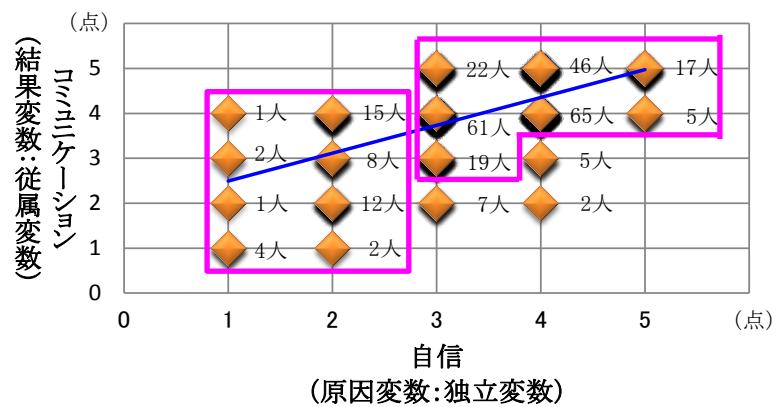
仕事に心(魂)をこめているとコミュニケーションとの回帰分析グラフ



## 8. 自信とコミュニケーション

回帰統計	
重相関 R	0.586775
重決定 R <sup>2</sup>	0.344305
補正 R <sup>2</sup>	0.342059
標準誤差	0.764957
観測数	294

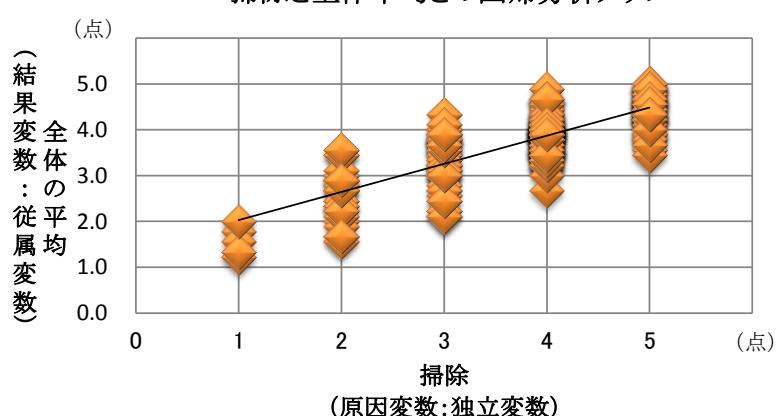
自信とコミュニケーションとの回帰分析グラフ



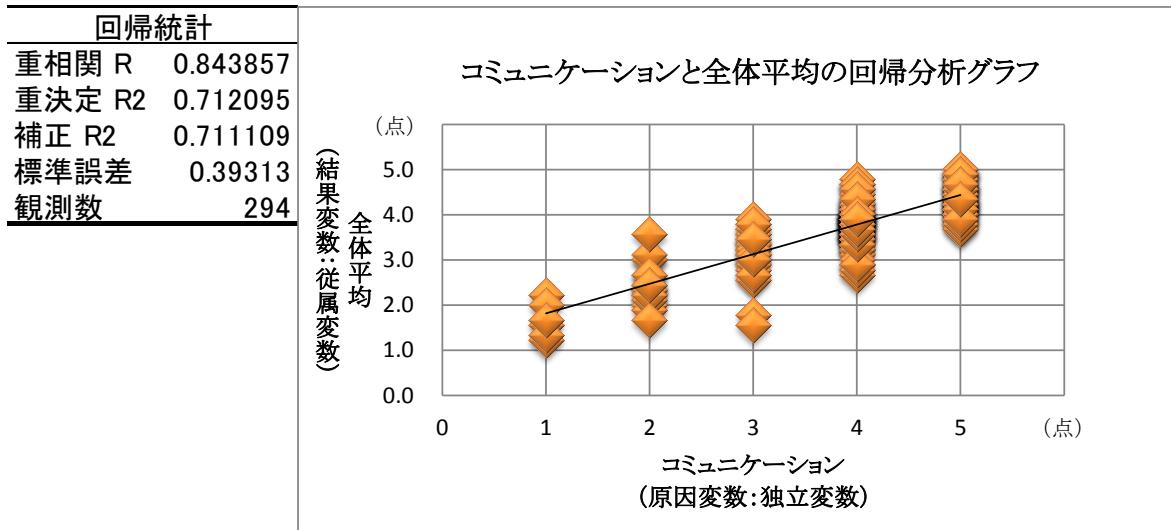
## 9. 掃除と全体平均

回帰統計	
重相関 R	0.802145
重決定 R <sup>2</sup>	0.643436
補正 R <sup>2</sup>	0.642215
標準誤差	0.437502
観測数	294

掃除と全体平均との回帰分析グラフ



## 10. コミュニケーションと全体平均



### 回帰分析に基づく総括

今回の就職先アンケートの回帰分析は次の3つの事項を中心に行った。

- 各質問項目を独立変数（原因）とし、コミュニケーション能力を従属変数（結果）とした。
- お掃除を独立変数とし、全体平均を従属変数とした。
- コミュニケーションを独立変数とし、全体平均を従属変数とした。

上記に目的を絞った理由は、先ず1については、現在産業界で最も身に着けてもらいたい能力の一つにコミュニケーション能力が挙げられているからである。（社会人基礎力）

次に2については、本学の建学の精神に基づく行事教育の中でも、特に力を入れて教育指導を行っている「お掃除」が、仕事上の姿勢にどれだけ影響を持っているかを分析するためである。

最後の3については、そのコミュニケーション能力が、仕事上の姿勢全般にどれだけ因果関係があるかを分析するためである。

#### <分析結果>

- 最も高い相関・因果関係を示したのが、「仕事に心（魂）を込めて行っている」（原因）でコミュニケーション能力が高い（結果）である。  
組織心理学でいわれている、自信（自己評価）が高い（原因）と「コミュニケーション能力が高い」（結果）との関係は、かなり高い相関関係は見受けられるが、組織心理学で示すところ程の高い相関は見られない結果であった。ただし、組織心理学における自己評価は、自分自身の自己分析に基づく評価であり、今回は就職先の上司の他者評価である点の違いには考慮する必要がある。
- 相関係数が0.8以上を示しており、「お掃除」と仕事の姿勢との高い相関・因果関係を示すものとなった。
- 相関係数が0.84以上あり、「コミュニケーション能力」と仕事の姿勢とは、やはり高い相関・因果関係を示すものである。

#### IV. 就職先アンケート結果に対する総括

全学科（リハ学部を除く）の評価平均は、3.77であり、非常に高い評価というものではないが、決して悪いという評価でもない。努力をすれば、4を超える評価をいただくことも可能と考える。

今回の調査内容は、仕事に対する姿勢というものを中心にしたものである。コメントを頂いた企業における要望の大半が、コミュニケーション能力や社会人としての基本的なマナーの育成であった点は重要である。

仕事に必要な知識や技術は、あって当然であり、そもそも評価の対象にはならない。本学の建学の精神でいえば、「熱意」や「主体性」そして「努力」は勇気で、「コミュニケーション能力」や「上司との関係」は親和であろう。又、「改善工夫」は、勇気と知性と愛の合体したものであり、「トイレ掃除等一般的に人が嫌がる事を率先して行う」のは、勇気と愛の合作である。「ストレスコントロール（ストレス耐性）」は、やはり勇気と愛と親和及び知性（総合的・客観的・前向きな思考）に支えられるものであろう。

このように見えてくると、本学における建学の精神に基づく教育は、経済界が要望している社会人としての実際の仕事において最も重要な精神を養成するものであり、まさにキャリア教育そのものであるといつても過言ではない。

回帰分析において、検証された、「自信」と「仕事の姿勢全般」との相関・因果関係は、前述したように組織心理学でも統計学的に立証されているものである。組織心理学では「自己評価」になっているが、それは、「自信」の根底になるものである。

問題は、その「自己評価」を高めるにはいったいどのような教育が必要であろうか。その教育方法論についてロジャーズカウンセリングの理論から次に引用させていただく。

「カウンセラーがクライエントを受容しているということを、クライエントが経験することである。これが起こるのは、暴露されているいろいろな姿—矛盾、弱さ、力強さ、異常な感情、優しい感情、悪意のある感情、反社会的行動、恐怖、絶望など—が彼の本来の姿の一面であり、それらがカウンセラーによって、皆同じように肯定的配慮を持って受容され、無条件に尊重されていることを、クライエントが知るときである。

・・・（中略）・・・。セラピストの自分に対する態度を、次第に自分のものにし、それを自分の自己概念に組み入れていく。このようにして、彼は自己を正しく評価し、価値ある人間として、自分を尊重するようになっていくのである。」（ロジャーズ著「人間関係論」より）

あらゆる感情の奥にある人間の本性（本来、主体的に建設的で他との友好な人間関係を構築するところの本性）に対する、無条件の尊重と理解、そして、それに基づいて子供を認める・褒める・信頼する・評価するという（受容する態度と言葉）によって、子供の自己評価を高めていくことができるるのである。